

# 動機づけ研究は？ 役立っているのか？

— 私なりの答えをいくつかの観点から —

日時 2014年10月25日(土) 14時～16時 (受付開始13時30分)

会場 愛知大学名古屋キャンパス 講義棟8階 L804教室



ひろもり ともひと  
**廣森 友人氏**  
明治大学准教授

私は大学院生の時からこれまで一貫して外国語(英語)学習における動機づけについて研究を行い、その成果を図書や論文として発表してきました。その過程で何度となく感じてきたのは、「動機づけ研究は英語教育実践に本当に役立っているのだろうか?」という問いでした。本講演では、その問いに対する私なりの答えをいくつかの観点から考えてみたいと思います。学生の皆さんには自らの学習経験を振り返りながら、教員の皆さんには自らの指導実践をイメージしながら「動機づけが高まる英語学習」「動機づけを高める英語指導」の在り方について考えていただく場になればと願っています。

## Profile

- ◆ 所属 明治大学国際日本学部・大学院国際日本学研究科准教授
- ◆ 専門分野 第二言語習得の心理学。とりわけ学習動機、学習方略、学習スタイルなどの学習者要因と第二言語習得との関連を研究
- ◆ 略歴 北海道大学・大学院国際広報メディア研究科博士課程修了。日本学術振興会特別研究員を経て現在は明治大学准教授
- ◆ 著書 『外国語学習者の動機づけを高める理論と実践』(多賀出版, 2006), 『成長する英語学習者: 学習者要因と自律学習』(大修館書店, 2010), 『Language Learning Motivation in Japan』(Multilingual Matters, 2013)



〒453-8777 愛知県名古屋市中村区平池町4丁目60番6

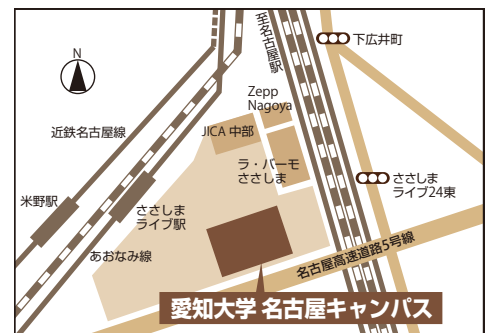


お問い合わせ 名古屋語学教育研究室

TEL:052-564-6152 FAX:052-564-6252 E-mail:ngoken@ml.aichi-u.ac.jp

主催 愛知大学語学教育研究室(名古屋・豊橋) <http://taweb.aichi-u.ac.jp/tgoken/>

共催 愛知大学言語学談話会



あおなみ線ささしまライブ駅下車すぐ 名古屋駅より徒歩15分